

【 News Release 】 2018年12月19日
 コンバーティングテクノロジー総合展事務局

報道関係者各位

初開催!



【 チェアスキー元日本代表・夏目堅司登壇 】
 ウェルネス社会に貢献するスポーツ・リハビリ用装具の
 最新テクノロジーとは？

株式会社加工技術研究会と株式会社 JTB コミュニケーションデザインは、フレキシブルデバイスの材料と加工技術の展示会“JFlex”を、2019年1月30日(水)から2月1日(金)まで東京ビッグサイトにて初開催します。

初開催の特別企画として、RDS 所属の元チェアスキー選手、夏目堅司氏（世界選手権 2017 / ワールドカップ / 平昌パラリンピック出場）を迎え、リハビリテーションセンターの専門家、モーションセンシングや圧電繊維ウェアの実用化を推進するセンサメーカーの3者によるパネルディスカッションを実施します。「スポーツ」・「リハビリ」をキーワードに、モノづくりの視点から、装具・デバイスの設計や加工へのニーズや、バイタルセンサのデータ活用など、現状の課題と今後の展望について語ります。スポーツ選手や愛好家だけではなく、近い将来、人間がより健康で豊かに生きる「ウェルネス社会」を実現する未来の技術に注目ください。

本展では、フレキシブルハイブリッドエレクトロニクス技術や超薄板ガラス、薄膜電池など、注目の製品・技術が多数出展します。未来を変えるフレキシブルデバイスの今をぜひ会場で体感してください。

----- 【 JFlex パネルディスカッション 】 -----

1月31日(木) 15:35-16:45 マテリアルステージ(東2ホール内) [詳細はこちら](#)

「スポーツ・リハビリ用装具の現状と、フレキシブルデバイス&材料への期待」



RDS 所属
 チェアスキー元日本代表
 夏目 堅司



国立障害者リハビリテーションセンター研究所
 運動機能系障害研究部 神経筋機能
 障害研究室 室長 河島 則天



帝人フロンティアセンシング
 代表取締役社長 澤田 泰輔

他に、脳波センシング、自動運転、フレキシブルバッテリーの講演も開催します。

